

復興祈念イベント

認知症市民フォーラム inうき 2016

～認知症になっても安心して暮らせる地域づくり～

日時 平成29年2月26日(日)

【開場】12時30分 【開演】13時00分

会場 ウイングまつばせ

(宇城市松橋総合体育文化センター)

対象者 宇城市民、認知症について関心のある人、
医療・介護従事者、認知症介護を行う人

600名程度 **入場無料**



基調講演 [14時30分～15時30分]

『東日本大震災から学ぶ～熊本地震後の認知症対策の必要性～』



演者 社会福祉法人 功寿会
グループホーム「桜の家」理事兼総括施設長 **内海 裕 氏**

内海 裕さんは、東日本大震災の当時、本人も被災沿岸部の住民でありながら、宮城県グループホーム協議会の副会長として、震災直後から県沿岸部の被災住民や施設の支援をしてこられました。

また、ご本人も友人を失うなど悲しい体験をされながら、震災の当時のことを風化させないよう、更に震災に備えることの大事さを訴える活動を全国各地でされておられ、今回はその体験談や思いを講演いただきます。

共 催 宇城市認知症を考える会・宇城市・エーザイ 株式会社

後 援 熊本県・宇城市嘱託員代表者連絡会・宇城市地域婦人会連絡協議会・宇城市老人クラブ連合会・宇城市民生委員児童委員連絡協議会・宇城市介護保険サービス従事者連絡協議会・熊本県地域密着型サービス連絡会宇城ブロック会・宇城圏域小規模多機能型居宅介護事業所連絡協議会・一般社団法人 宇土地区医師会・一般社団法人 下益城郡医師会・宇土郡市歯科医師会・下益城郡歯科医師会・公益社団法人 熊本県薬剤師会宇城支部・公益社団法人 熊本看護協会宇城支部・公益社団法人 熊本県精神科協会・一般社団法人 熊本県医療法人協会・一般社団法人 日本精神科看護協会熊本県支部・公益社団法人 認知症のひとと家族の会熊本県支部・熊本県老人福祉施設協議会・一般社団法人 熊本県老人保健施設協会・熊本県地域包括在宅介護支援センター協議会・熊本県認知症疾患医療センター・社会福祉法人 熊本県社会福祉協議会・社会福祉法人 宇城市社会福祉協議会・医療法人社団 明心会 あおば病院・医療法人 松生会 松田病院・熊本日日新聞社・KAB・KKT・NHK熊本放送局・RKK・TKU

協 賛 第一三共 株式会社・ノバルティス ファーマ 株式会社・小野薬品工業 株式会社・ヤンセン ファーマ 株式会社・武田薬品工業 株式会社

(順不同) (敬称略)

【問い合わせ先】 認知症市民フォーラムinうき 2016実行委員会事務局

宇城市地域包括支援センター(主管)

〒869-0552 宇城市不知火町高良2273-1

☎0964-25-2015

裏面あり

ホール内イベント紹介 (13時00分～15時30分)

式典 (13時00分～13時20分)

パネルディスカッション (13時25分～14時15分)

テーマ『熊本地震で起こったこと ～その時、今、これから!!～』

- コーディネーター 永 木 広 子 氏 (医療法人 松生会 松田病院 看護部長)
- パネラー 甲 斐 喜代子 氏 (家族介護者)
- 花 園 美佐子 氏 (医療法人社団 明心会 あおば病院 看護部長)
- 中 島 早 苗 氏 (宇城市地域包括支援センター 社会福祉士)

―― 休 憩 (14時15分～14時25分) ――

基調講演 (14時30分～15時30分)

演題『東日本大震災から学ぶ ～熊本地震後の認知症対策の必要性～』

演者

社会福祉法人 功寿会
グループホーム「桜の家」理事兼総括施設長

うち み ゆたか
内海 裕 氏

ロビー展示及び体験コーナー (13時00分～16時00分)

ロビーにおいては、今年度は震災が発生し、復興に向かう宇城市の状況をパネル方式で展示します。

また、認知症医療、介護に関する情報はもちろんのこと、製薬会社や認知症介護機器メーカーなどもパンフレットや機材の提供をいただき、展示します。

認知症予防体験コーナーや書籍販売コーナー等も設置します。

震災関連パネルコーナー

- ・市内震災時及び復興状況関連写真等の掲示

認知症関連メーカー展示コーナー

- ・認知症治療薬を取り扱う製薬会社【患者様向け指導箋の展示と提供】
- ・認知症徘徊探索装置を取り扱う企業【GPS装置の展示】
- ・認知症徘徊防止装置等を取り扱う企業【センサーマット等の展示】

認知症予防体験コーナー

- ・宇城市認知症予防教室『脳いきいき教室』

認知症関連書籍販売コーナー